仕様書

自動車・蓄電池部

１．件名

ナトリウムイオン電池に関する技術（特許）動向調査

２．目的

車載用をはじめとする蓄電池需要の増大が見込まれる中、現行の液系リチウムイオン電池生産に係る重要鉱物が特定国に依存しており、輸出管理による供給停滞など地政学リスクが顕在化している。ナトリウムイオン電池は低コスト化・材料調達の安定性について期待されており、近年各国が研究開発を加速させている。本調査では直近 20 年間に出願された特許技術を探索・整理・分析し、ナトリウムイオン電池の技術動向を明らかにする。

３．内容

①特許調査：直近20年間（2006年～現在）の期間に出願された特許から、ナトリウムイオン電池に関する技術情報を収集する。

②特許出願状況および技術動向の分析・整理：上記①で得た特許群について、下記の視点で分析・整理を行う。

・出願先国・地域別動向（年ごと・部材ごとの出願件数推移）
・出願人国籍・地域別動向
・出願人別動向（上位10機関の技術動向分析［注力している部材の変遷 等］）
・主要部材別動向
・その他（課題別・用途別など）

③技術の強さ、権利に関する分析整理：上記②で明らかにしたランキング上位の出願人の特許について、パテントスコアなど定量化パラメータを算出し、主要な出願人について技術の強さ、権利の分析、整理を行う。

その他、NEDOから要請があった場合は、協議の上、可能な限り反映する。また、目的達成に向け、委託先が調査内容を追加することを妨げない。

以上の実施内容について、NEDO担当者に対し、対面、オンライン、メール等により、ひと月に1～2回程度を目安として、進捗報告を実施ながら進めること。また、2月を目途に中間報告を整理・報告すること。

４．調査期間

ＮＥＤＯが指定する日から 2027 年 3 月 31 日まで

５．予算額

1,000 万円以内（税込）

６．報告書

提出期限：2027 年 3 月 31 日

提出方法：ＮＥＤＯプロジェクトマネジメントシステムによる提出

記載内容：

「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って、作成の上、提出のこと。

https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html

７．報告会等の開催

委託期間中又は委託期間終了後に、成果報告会における報告を依頼することがある。

８．その他

本仕様書に定めの無い事項については、NEDO と実施者が協議の上で決定するものとする。